

第109回教育研究評議会議事要録

1 日 時 平成24年7月27日（金）13:30～15:40

2 場 所 事務局第1会議室

3 議 事

(1) 部局長等の運営方針表明について

教育学部長から、資料1に基づき、教育学部及び教育学研究科の運営方針について表明があった。この表明に関連して、①教育学研究科の改組の方向性②少子化社会への学部の対応③附属学校の取組み及び地域への情報発信④英語ができる教員の養成について意見交換があった。

また、学長から、新学部構想と教育学研究科の改組については切り離して検討する旨の説明があった。

(2) 6国立大学法人間の包括的連携について

学長、理事（総務・財務担当）、理事（国際・危機管理担当）及び理事（研究・社会貢献担当）から、資料2-1、資料2-2及び資料2-3に基づき、6国立大学法人間の包括的連携について説明があり、意見交換を行った。

なお、国立六大学学長会議にむけての6国立大学法人間の包括的連携に関する検討については、執行部に一任することになった。

(3) 平成24年度留学生交流拠点整備事業の申請について

理事（国際・危機管理担当）から、資料3に基づき、長崎地域の産官学が一体となり設置を検討してきた長崎留学生支援センター（仮称）を、本学が代表して平成24年度留学生交流拠点整備事業に申請することについて説明があり、審議の結果、異議なく了承された。

なお、実施計画書の詳細については、理事（国際・危機管理担当）に一任することになった。

4 報告事項

(1) 平成23年度年度計画（教育研究等）の実施状況について

理事（総務・財務担当）から、資料4に基づき、平成23年度年度計画（教育研究等）の実施状況及び進捗状況について報告があった。

(2) 新学部設置構想について

学長から、追加資料1-1に基づき学士教育改革スケジュール、新学部入学定員（案）及び教員定員の移行（案）について説明があった後、理事（人事・組織改革担当）から、追加資料1-2及び追加資料1-3に基づき、新学部設置構想についての報告があった。

- (3) 長崎大学知的財産ポリシーの一部改正について
副学長（産学連携，環境・施設担当）から，資料5に基づき，長崎大学知的財産ポリシーを一部改正したことについて報告があった。
- (4) B S L－4 施設にかかる取組状況（第4回WG以降）について
理事（国際・危機管理担当）から，資料6－1及び資料6－2に基づき，B S L－4 施設の学長メッセージ「B S L－4 施設の坂本キャンパス設置計画に関する基本的考え方」並びに第4回WG以降のB S L－4 施設にかかる取組状況について報告があった。
- (5) 平成25年度概算要求について
理事（総務・財務担当）から，資料7に基づき，平成25年度概算要求重点事項等について報告があった。
- (6) 公益財団法人結核予防会との研究指導等に関する協定書の締結について
理事（教学担当）から，資料8に基づき，公益財団法人結核予防会との間で研究指導等に関する協定書を締結することについて報告があった。
- (7) 水環境技術プロジェクトに関する包括連携協定書の締結について
理事（教学担当）から，資料9に基づき，水環境技術プロジェクトに関する包括連携協定を三菱レイヨン株式会社ほか民間機関3社と締結することについて報告があった。
- (8) 社会人基礎力を測定する「PROG」の実施について
理事（教学担当）及び学長特別補佐（地域教育貢献担当）から，資料10に基づき，大学生の社会人基礎力を測定する「PROG」を導入することについて報告があった。また，実施対象及び時期について，本年度は1年次学生を対象として10月に各学部ごとに実施し，次年度以降は1年次学生を対象に入学直後に実施することの報告及び協力依頼があった。
- (9) 講演会「CTBT機関トート事務局長，長大生と語る」の開催について
理事（研究・社会貢献担当）から，講演会「CTBT機関トート事務局長，長大生と語る」の開催について報告及び学生への周知依頼があった。

以上